



2021年前期NHK連続テレビ小説「おかえりモネ」 気仙沼市が舞台に決定しました！

- 2021年前期のNHK連続テレビ小説（朝ドラ）「おかえりモネ」の舞台に気仙沼市が決定し、本日NHKから発表されました。ドラマでは、本市のほかに、宮城県登米市、東京が舞台となります。
- NHKによると、主人公は気仙沼湾に浮かぶ緑豊かな島生まれの設定、市内各所が舞台となります。本市ではこのドラマの制作を歓迎し、今後市を挙げてのサポート体制を構築します。市民の皆様には本作の成功と、本市の全国的なPRに向けて是非とも御協力をお願いします。
- ドラマの詳細はNHK発表の報道資料を参照ください。
<http://www.nhk.or.jp/dramatopics-blog/1000/429793.html>

気仙沼市長 菅原 茂 コメント

東日本大震災から10年の節目を迎える来年、本市が舞台となる朝ドラが放映されることとなりました。本市というより全ての東日本大震災の被災地のなかで、たまたま気仙沼市が選ばれたと捉えており、全ての被災者がこの事により一層元気を得て、復興を実感できればと思います。

これまで寄せられた多くの御支援により被災地が元気になった姿をお見せできる貴重な機会として、全国の皆様へ感謝の気持ちを込め、本作の成功に向け市を挙げて全力でサポートいたします。そしてNHK関係者の皆様に心より御礼を申し上げます。